

昭和37年9月20日生、平成23年4月、福岡県議会議員初当選。福岡県立田川高等学校、日本大学商学部卒。



さとし こうざき 夢からはじまる

<http://www.kouzakisatoshi.com>



県政報告

食と緑を守る緑友会福岡県議団

平成24年8月号



6月定例会 代表質問

残暑お見舞い申し上げます。今回代表質問の機会を与えて頂きました。議員となりまして2年目を迎えたに過ぎませんが、大変光栄であり、名譽なことだと本当に感謝致しております。今後とも、期待に応えられるように、一生懸命に頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

- 一 知事の政治姿勢について
- ① 知事自身の幸福感について
- ② 1年目の成果と今後の課題について
- ③ 内閣広報官経験を県政にどう活かすのか
- ④ 九州広域行政機構について
- ⑤ TPP問題について
- ⑥ CIO・最高情報統括責任者の設置について
- ⑦ 防災対策について
- ⑧ 県防災・情報行政通信ネットワークについて

- 一 農政問題について
- ⑧ 県の農産物自給率について
- ⑨ 新規就農者の取り組みについて
- ⑩ 香春岳周辺に生息するニホンザルに関して
- 一 商工問題について
- ⑪ 国際規格になったRubyの支援策
- 一 地域の観光戦略について
- ⑫ 田川地域の観光振興について
- ⑬ 田川地域の道路行政について
- 一 雇用問題について
- ⑭ SOHOサポートセンターの成果と今後の取り組み
- ⑮ 子育て応援宣言企業について
- ⑯ ワークライフバランスの見解について

- 一 少子化対策について
- ⑮ 新たな出会い応援事業について
- ⑯ 街について
- 一 教育問題について
- ⑰ 中・高 貫校の県内13学区への設置の可能性について
- ⑱ 学力低下と郷土愛の希薄化問題について

田川に関する代表質問

田川地域の観光振興と道路行政について

【神崎議員】 今後の田川の観光を核とした地域振興ですが、山本作兵衛氏の世界記憶遺産に留まることなく、日本三大修験道の一つであり、歴史的文化遺産がある英彦山の活用を中心とする、参加型観光の発展、さらには保養滞在型エコツーリズムへと特色ある地域資源を活かした新しい観光スタイルの実現を目指す取り組みが活性化しています。そこで知事にお尋ね致します。このような地域の取り組みを踏まえ、田川地域の振興に大いに寄与する観光振興について、県はどのような支援を行っていくのか、また、観光施設を有機的に結ぶため、交通アクセスを強化することが、最も重要であると考えておりますが、田川地域の実情を踏まえ、知事の道路行政についてのお考えをお聞かせ下さい。

【小川知事】 国内外から九州・福岡へ訪れた観光客を一人でも多く福岡に滞在・宿泊させる「福岡プラスワン戦略」を推進しています。この戦略に基づき、地域の特性に応じて観光素材を磨き、独自のモデルコースの開発など地域間の競争に勝ち抜き取り組みが重要です。田川地域には豊かな自然と修験道の歴史を有する英彦山、世界記憶遺産である山本作兵衛氏の炭鉱記録画など魅力的な観光資源がたくさんあります。県はこれまで、英彦山温泉などと道の駅の回遊するモデルコースの開発や当地グルメで「方城すいとん」の復活といった地域の取り組みを支援して参りました。

今後とも、県内外に発信し、田川地域の誘客に努め、「田川広域観光協会」などと連携して、田川の観光振興の取り組みを支援して参ります。

中山間地域における道路は、交通条件が厳しく、観光など地域の産業支援のための連携強化や、住民の日常的な移動の利便性・案税の確保の観点から、特に重要な役割を果たしています。観光振興も含めた中山間地域の振興を図るため、地形条件など現地の状況に柔軟に対応しながら、道路整備を進めていく必要があると考えます。

香春岳に生息するニホンザルに関して

【神崎議員】 香春岳に生息するニホンザルですが、群れは大きく2つで、250頭以上が生息していると言われております。香春岳のサルは地元の歴史や信仰と深く関わっており、近頃では増えすぎて、本県が策定しています「人間とニホンザルの共存を目指した基本方針」に適合しなくなってきました。ご存知の通り、サルは群れで集団行動します。捕獲する場合は、大量捕獲をしなければなりません。地元自治体が大量捕獲に乗り出した場合、どのような技術的支援・財政的支援等が考えられますでしょうか。

【小川知事】 本県では、平成20年度に「福岡県ニホンザル対策基本方針」を策定し、対策を講じています。サルの群れが農産物や林産物に甚大な被害や人への威嚇が生じている場合には、市町村は、基本方針に基づき、群れの捕獲が可能となっています。

具体的には、サルの生息数や被害の事前調査を行い、群れの捕獲が必要な場合、大規模捕獲が必要な設置、事後のモニタリングを行います。県としては、国や県単独補助事業を活用して技術的・財政的支援を行うとともに、農林ごとに設置しています協議会で指導・助言を行います。

中・高一貫校の13学区への設置について

【神崎議員】 現在3校設置しています中・高一貫校を、未設置地区である福岡・筑豊地区にそれぞれ1校程度設置し、8月以降には研究指定校を決め、来年度には研究成果を踏まえ決定する予定との事です。中・高一貫校の設置は県内4ブロックでの設置を進めているようですが、私は現在、県立普通科高等学校を県内13学区に分割した中学区制を導入していることから、13の学区ごとに設置することが望ましいと思います。通学圏の問題だけではなく、歴史的・文化的・風土的にも妥当性があり説明がつきます。各学区への設置の可能性について教育長の見解を伺います。

また、私立に加え、学区外の中・高一貫校に子供たちが進学する事により、地元公立中学校における学力低下が懸念される問題。また、中学・高校時代というのは郷土愛を育む大切な時期であります。青春時代を過ごした仲間とは本当に素晴らしく、その素晴らしい仲間と過ごした母校を想う気持ちが郷土愛へと繋がっていくと思います。地元で生まれた子供たちは地元で育て、郷土愛を育ませる。地元で子供たちを育てる重要性について、知事の見解をお尋ねします。

【小川知事】 中学・高校時代に、学校教育や地域の活動の中で、郷土に対する愛着や誇りを育てることは、地域の将来を担う人づくりの観点からも重要です。

【教育長】 今後の設置の在り方については、各地区における設置校の状況や公立中学校に対する影響、地域の実情等を踏まえ、見極めてまいりたいと思います。

【要望】 私の母校、県立田川高等学校には「水平線の上に突起をつくれ」という校訓があります。昭和55年、高校3年生時に、夏の甲子園を賭け、筑豊決戦と言われた、嘉穂高校との決勝戦に勝ち甲子園初出場を果たしました。身近に競争相手がいることで、実力を最大限発揮でき、それが母校、そして郷土に対しての自信と誇りとなりました。学力面でも良きライバル校でありましたが、同じ筑豊でも筑前の国、豊前の国という歴史もあり、言葉も伝統文化も違います。通学圏や生活圏が広域になったからという理由で、筑豊に一つ中・高一貫校を設置すると論じるのは如何なものかと思えます。地元で子供たちを育てる重要性は極めて高く、中学・高校時代というのは、郷土に対して自信と誇りを持てる貴重な時期だと思えます。地方が再生するには人しかいません。将来に向けて13学区ごとの中・高一貫校の設置を強く要望します。

日本固有のニホンザル、観光資源としての活用を提案

ベトナムとの太いパイプを持つ、NPO法人Vanja（ボランティア・アジア・ネットワーク of Japan）が橋渡し！



ボー・バン・トゥン書記との会談

2012/05/25



NPO法人Vanjaとギエム・ヴー・カイ副大臣を囲んで

(NPO法人 代表神田訓男氏 副代表繁永英樹氏)



7月30日 クワン・ガイ省訪問、2度目の会談と現地視察



香春岳周辺に生息するニホンザルを国際交流の場で

【解説】長い歴史の中で深い関係にあるニホンザルですが、近頃では増えすぎて、「人間とニホンザルの共存を目指す基本方針」に適合しなくなってきました。今後ともニホンザルとの共存を目指すために、国際交流の場で、観光大使 親善動物として海外に贈呈できれば、サルとの共存が可能となり、相手国の観光資源としても喜ばれるのではないかと考えます。

平成24年5月23日から27日までベトナムを訪問してきました。目的は、国際経済への参入を強力に推進しているベトナム政府に対して、エネルギー政策や上下水道の整備、鉱産物開発や企業進出、医療・福祉・介護分野の労働力や国際交流、学校教育など幅広い分野での意見交換と政府系民間企業とのアライアンスでした。訪問の一番の目的は、クアン・ガイ省共産党委員会書記（同省のNo.1）ボー・バン・トゥン氏とベトナム科学技術省副大臣のギエム・ヴー・カイ氏と、上記のように様々な分野について、それぞれ1時間半近くの会談を行ないました。会談の中で私の方から提案をしました。それは、日本固有のニホンザルを友好の使者として、ベトナム（動物園）へ親善動物として受け取ってもらえないか、検討してもらえないかというものでした。予め、話は伝えて頂いていたので、ベトナム政府の農林省や環境省への調整、整備もしなければならぬ趣旨を話され、お互いに最善の努力をしていきましょう。と真摯に受けて頂きました。ベトナム国営放送でニュースにもなり、何としても親善大使として贈り届けられることができるように頑張っていきたいとします。橋渡しをして頂いたNPO法人Vanja様には感謝です。7月29日・30日、クワン・ガイ省を訪問し、ボー・バン・トゥン書記と再度会談し、課題の整理と次なるステップへ確かな手応えを得ました。



7月30日、クワン・ガイ省トップにニホンザルに関する説明

4月4日	水	県立大学入学式	6月4日	月	議員総会・政策審議会
4月6日	金	田川藤園神社大会	6月5日	火	県市町村職員年金総会
4月6日	金	ライオンズクラブ	6月6日	水	飯塚農林事務所会議
4月8日	日	大任町マラソン大会	6月7日	木	香春町役場報告
4月8日	日	添田桜まつり	6月8日	金	県議会とびうめ
4月9日	月	田川高校入学式	6月9日	土	トラック協会筑豊分科総会
4月9日	月	新社会推進商工委員会	6月10日	日	川崎町パン博
4月10日	火	添田小学校入学式	6月11日	月	県議会6月定例会開会
4月10日	火	香春町浄化槽調査研究	6月12日	火	九州の自立を考える会
4月11日	水	川崎小学校入学式	6月13日	水	緑友会政策審議会
4月12日	木	県議会スポーツ推進	6月14日	木	緑友会政策審議会
4月14日	土	福智町県政報告会	6月15日	金	代表質問
4月16日	月	武田代議士政経セミナー	6月15日	金	添田小学校献送迎会
4月17日	火	新生活分野調査研究	6月16日	土	法光寺開法会
4月18日	水	街づくり意見交換	6月18日	月	代表質問(神崎聡)
4月19日	木	緑友会管内視察	6月19日	火	一般質問、果樹園遊役員
4月20日	金	固定資産評価調査研究	6月19日	火	県産炭産連総会
4月21日	土	岳陽同窓会打合せ	6月20日	水	一般質問
4月23日	月	福岡県農政連常任委員会	6月20日	水	過疎産連総会
4月24日	火	添田東地区総会	6月20日	水	ライオンズクラブ叙勲祝賀会
4月25日	水	放置自転車調査研究	6月21日	木	一般質問
4月27日	金	田川高校PTA総会	6月21日	木	保険事業調査研究
5月7日	月	広域行政委員会視察	6月22日	金	新社会推進商工委員会
5月8日	火	緑友会政策審議会	6月23日	土	田川広域連携シンポジウム
5月9日	水	広域行政特別委員会	6月24日	日	添田町岳陽同窓会解散式
5月10日	木	福岡県立大学会議	6月25日	月	飯塚農林事務所勉強会
5月11日	金	500号工事状況説明会	6月26日	火	田川農協通常総代会
5月12日	土	福岡県植樹祭	6月27日	水	県議会6月定例会閉会
5月12日	土	添田町神幸祭	6月27日	水	県果樹産連総会
5月13日	日	世界記憶遺産登録記念式典	6月28日	木	企業誘致調査研究
5月14日	月	添田町神幸祭	6月29日	金	飯塚農林事務所陳情
5月14日	月	新社会推進商工委員会	6月29日	金	県立高校施設関係会議
5月14日	火	固定資産評価調査研究	6月29日	金	交通事故をなくす運動
5月15日	火	議員総会	6月30日	土	児童発達センター開所式
5月16日	水	放置自転車調査研究	7月1日	日	郡2部PTAレクリエーション大会
5月17日	木	企業との打合せ	7月2日	月	アシア・ビジネス・センター会議
5月18日	金	県土整備事務所説明会	7月4日	水	ベトナム国会議員来日東京
5月22日	火	臨時議会	7月5、6	木	新社会推進商工視察
5月23日	水	ベトナム訪問～27日	7月11日	水	防災情報通信調査研究
5月28日	月	高用水路問題調査	7月17日	火	広域行政懇話会
5月28日	月	田川県土整備事務所	7月18日	水	広域行政委員会
5月29日	火	田川地区防災協会総会	7月18日	水	県農政連全体委員会
5月31日	木	筑豊横断道路建設総会	7月24日	火	青少年アンビシャス運動
5月31日	木	県国保団体連合会調査	7月26日	木	九州地方整備局要望
5月31日	木	九州観光推進機構調査	7月27日	金	進出企業協議会定例総会

動画や音声も携帯からQRコード



活動最新ブログ



動画サイト配信中

絶対しない！
させない！
許さない！
初めの罰則付き条例

福岡県飲酒運転撲滅条例制定
県議会議員の提案により制定された全国

7月活動報告は
紙面の関係で割愛
し掲載してあります

県立大学入学式後に知事と校内視察



第63回福岡県植樹祭(香春町)



福岡県議会での主な所属
緑友会福岡県議員 副会長
新社会推進商工常任委員会 委員
福岡県農政連 常任委員
青少年アンビシャス運動推進本部 参与
福岡県民体育大会 顧問
広域行政推進対策調査特別委員会 委員
九州・沖縄未来創造会議 委員
福岡県文化議員連盟 副会長
産地地域活性化対策福岡県議員連盟 幹事
オイスカ国際活動促進福岡県議員連盟 理事
福岡県果樹振興議員連盟 副会長

福岡県日米友好議員連盟
福岡県日中友好議員連盟
福岡県日韓友好議員連盟
福岡県国際交流推進議員連盟
福岡県タイ友好議員連盟
福岡県ベトナム友好議員連盟
福岡県日台友好議員連盟
福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
福岡県防衛議員連盟
過疎地域活性化対策福岡県議員連盟
福岡県観光産業振興議員連盟
福岡県スポーツ議員連盟
九州の自立を考える会

こうざき聡事務所
〒824-0801 田川郡添田町大字庄 942-7(オークホール前)
TEL: 0947-41-3880 FAX: 0947-41-3881
こうざきとし 検索

財界九州5月号に掲載されました。詳しくはホームページを！

対談
「地域のセキュリティを強化
福岡県で新雇用の創出へ」

福岡県議員
神崎 聡氏

地域のセキュリティを強化
福岡県で新雇用の創出へ

神崎 聡氏

福岡県議員

地域のセキュリティを強化
福岡県で新雇用の創出へ

神崎 聡氏

福岡県議員

田川県土整備事務所

福岡県農業試験場視察

世界記憶遺産登録記念式典

小学校入学式黄色い帽子贈呈

花としじみの里おとうマラソン大会

